



# FINE 通信

第14Q (クォーター)  
2019年1月5日  
小寒号

## 犬は家族、「犬も整体」

2019年1月、いよいよ「犬の整体」治療が正式にスタートいたします。  
今回は、福院長ジャックの治療経過とあわせて「犬の整体」についてご案内させていただきます。



生後6か月位のジャックは、左目弱視（白内障）のうえ、その他の感覚も弱く、声が出ず、脚も弱く毎日どこかの脚をひきずっていました。

《こんなお悩みを抱えたワンちゃん達へ》

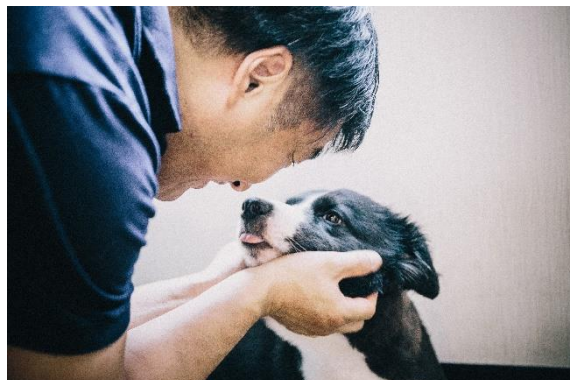
- ◎元気がない
- ◎落ち着きがない
- ◎高齢犬
- ◎歩行異常
- ◎お腹が弱い
- などなど

🐾 当時のジャックは・・・

未熟児として生まれ、体も小さく虚弱体質なうえ、目も弱視で、声を出すこともできず、気がつくとビッコをひく。可哀想な子犬でした。だけど、その時からずーっと当院の看板犬です！

### ◎犬の整体【 FINE DOG 整体 】の治療内容

- ☆筋膜リリースとホットパック・・・硬くなった皮膚を緩めます。体表面の血流改善。
- ☆筋肉マッサージとストレッチ・・・硬くなった筋肉をほぐし、身体への意識が芽生えます。
- ☆骨盤のモゾモゾ運動と整体・・・身体の中心である骨盤が動くことで元気になります。
- ☆股関節と肩甲骨の整体・・・四足歩行のワンちゃんにとっては重要なところ。
- ☆背骨と尻尾の整体・・・尻尾は背骨の延長です。身体にも心にも影響があります。



最近はずっと目も見えるようになりました。院長にも声で意思を伝えることもします。仕事はお客様の「お出迎え」と「お見送り」です。